

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 4 月 19 日 (2007.4.19)

【公表番号】特表 2006-528721 (P2006-528721A)

【公表日】平成 18 年 12 月 21 日 (2006.12.21)

【年通号数】公開・登録公報 2006-050

【出願番号】特願 2006-530176 (P2006-530176)

【国際特許分類】

**C 0 8 F 297/04 (2006.01)**

**C 0 8 L 53/02 (2006.01)**

【F I】

C 0 8 F 297/04

C 0 8 L 53/02

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 1 月 20 日 (2006.1.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カップリングしたブロックコポリマー組成物の製造方法であって、

a. 式  $P-Li$  (式中、P は、少なくとも 1 個の、8 から 18 個の炭素原子を有する 1 種又は 2 種以上のモノアルケニルアレーンからなるポリマーブロック A 及び少なくとも 1 個の、4 から 12 個の炭素原子を有する 1 種又は 2 種以上の共役ジエンからなるポリマーブロック B を有するコポリマー鎖である) を有するリビングリチウム末端ポリマーを、式  $R-Si-(OR')_3$  (式中、R は、6 から 12 個の炭素原子を有するアリール基又は 1 から 12 個の炭素原子を有する直鎖アルキル基及び分枝鎖アルキル基から選択され、及び  $R'$  は、1 から 4 個の炭素原子を有する直鎖アルキル基から選択される) を有するアルコキシシランカップリング剤と反応させ (ここで、Si 対 Li のモル比は、0.35 から 0.7 である)、これによって、カップリングしたブロックコポリマー組成物を形成する工程、

b. 場合により、カップリングしたブロックコポリマー組成物を水素化する工程、並びに

c. 得られたカップリングしたブロックコポリマー組成物を回収する工程を含む方法。

【請求項 2】

a. 一般式  $(P)_4 X$  によって表される四枝分かれブロックコポリマー (IV)、

b. 一般式  $(P)_3 X$  によって表される三枝分かれブロックコポリマー (III)、

c. 一般式  $(P)_2 X$  によって表される二枝分かれブロックコポリマー (II)、及び

d. 一般式 P によって表される線状ブロックコポリマー (I) [但し、

i) P は、25,000 から 200,000 の数平均分子量を有し、及び少なくとも 1 個の、8 から 18 個の炭素原子を有する 1 種又は 2 種以上のモノアルケニルアレーンからなるポリマーブロック A 及び少なくとも 1 個の、4 から 12 個の炭素原子を有する 1 種又は 2 種以上の共役ジエンからなるポリマーブロック B を有し、

ii) X は、式  $R-Si-(OR')_3$  (式中、R は、6 から 12 個の炭素原子を有するアリール基又は 1 から 12 個の炭素原子を有する直鎖アルキル基及び分枝鎖アルキル基

から選択され、及び R' は、1 から 4 個の炭素原子を有する直鎖アルキル基から選択される) を有するアルコキシシランカップリング剤の部分を表し、及び

i i i) コポリマー I、II、III 及び IV の相対量は、0 から 5 重量パーセントの IV、0 から 10 重量パーセントの III、65 から 95 重量パーセントの II 及び 0 から 20 重量パーセントの I (但し、I、II、III 及び IV の合計は、100 重量パーセントに等しい) である]

を含む、ブロックコポリマー組成物。